



発行所 南部公民館
責任者 養田 正史
編集委員長 黒岩 春樹
印刷所 北信ローカル

南部地区の皆様方には、日頃より公民館活動、運営に對しまして多大なるご理解を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。本年度も新型コロナウイルスによる影響が、各計画における向き合い方や進め方の段階で、縮小や中止を余儀なくされた事業が出てしまい、申し訳なく思っております。予定していた「そば打ち体験教室」と「小池峠トレッキング」は、早々5月初旬の専門委員会でも中止を決定しました。その後コロナは感染法上の位置づけが緩和され、最近は一と頃よりも随分感染状況は落ち着いてきたように思われますが、まだ感染を心配する声も少なからず聞かれます。そんな中で6月に「第32回南部マレットゴルフ交流大会」を開催しました。



南部公民館長 養田 正史

令和5年度 事業活動状況

会」を開催しました。屋外事業でもありマスク着用無しでの参加者も見られ、皆さんスポーツや趣味を通じての人間関係を大切にして、健康増進と維持に繋がる活動をされておられる方が多いと感じました。これからの事業予定として、盆野球・長寿を祝う会・南部ふれあい祭り・館報発行等があります。今後各計画に沿って専門委員会を開催し進めてまいります。開催通知等のご案内を目にしたら引き続きご協力をお願いいたします。ただし「長寿を祝う会」につきましては、開催内容といたしましては、昨年と同程度の内容とさせていただきます。理由は「対象が高齢者であり、本年度もコロナの感染リスクを避けるこ

館長 養田 正史
主事 養田 進一

令和5年度 南部公民館役員

学習文化委員会
委員長 樋口 政己(戸狩)
副 養田 武(菅)
村上 忠(佐野)
柳沢 京子(佐野)
山本 光一(佐野)
山本 智子(佐野)
湯本 由紀(菅)
小林 政三(寒沢)
中山 朋子(寒沢)
中山 真子(寒沢)
小松 和彦(穂波温泉)
五明まゆみ(穂波温泉)

体育委員会
委員長 徳竹 祥二(穂波温泉)
副 柴草 英男(佐野)
原 章子(佐野)
山本 真吾(菅)
養田さおり(菅)
谷口 龍太(寒沢)
下田 征二(戸狩)
稲田二三代(穂波温泉)
情報委員会
委員長 黒岩 春樹(戸狩)
副 石川 政志(穂波温泉)
保倉 好久(佐野)
中山千代美(佐野)
池田 裕一(菅)
宮入 悦子(菅)
上原 澄男(寒沢)
久保田茂幸(戸狩)
湯本 純子(穂波温泉)
宮入 京子(穂波温泉)

とが優先される」との判断からです。どうかご理解を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、公民館として昨年度よりも一つでも多くの事業が開催され、皆さんとの結びつきや仲間づくり、そして活躍の場でありたいと思っています。

基本的感染防止対策をお願いしつつ感染状況を注視しながら事業計画に沿って進めて参りますので、これからもご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。



第32回南部マレットゴルフ交流大会開催

マレットゴルフ交流大会

徳竹 祥二

南部公民館主催の第32回マレットゴルフ交流大会が、6月10日(土)午後1時より夜間瀬川河川敷マレットゴルフ場にて開催されました。梅雨の時期ではありませんでしたが、好天に恵まれ、70代から90代の方まで昨年より多くの参加者があり、体育委員の数名の方も一緒にプレーを楽しんでいました。日頃のマレットゴルフの成果を十分発揮される方が多く、年代の若い体育委員も敵いませんでした。適度な運動が長寿の要因になっているそうです。大会表彰式は、昨年同様マレットゴルフ場にて行われま

した。来年もたくさんの方の参加者、盛り上がり方を期待しています。大会開催におきまして、関係者の皆様には御協力を頂きありがとうございました。

大会結果
男子の部
一位 宮崎 周二さん
二位 宮崎 守さん
三位 山本 軍治さん
女子の部
一位 徳竹 金子さん
二位 湯本 千里さん
三位 宮崎百合子さん



6月24日(土)午後4時から防災訓練及び一斉清掃を各利用団体、南部公民館、各分館館長、主事、総勢29名行いました。

山ノ内消防署職員の指導の下、一階の給湯室から火災発生したという設定でサイレンが鳴らされ、避難の放送を聞いた利用者が玄関から外へ避難となるものでした。消防署職員の総評には「ここで火災が発生したか把握すること、非難の際は煙を吸わないように体勢を低くして非難することと指導がありました。」

その後、消火器による消火訓練を行いました。訓練時は、液体消火器の使用による消火を行ったが、消火器には種類があり、粉末消火器の使用時

ほなみふれあいセンター 防災訓練

養田 進一

に噴霧する際、使用者の逃げ道を確保してからの使用について指導されました。

参加者は、「実際本場になったときにこんなに冷静に行えるのだろうか。」という声も聞かれたので、訓練は必要だと感じました。



穂波ふれあいセンターから時々聞こえて来る突き抜けるような太鼓の音を耳にした事がある人も多いのではないのでしょうか？今回はこの地域で約30年活動が続けている団体「和太鼓一連」の親方、宮澤正樹さん(穂波温泉)にお話を聞く事ができたので、ご紹介したいと思います。

ここ数年は、コロナ禍による各種イベントの中止で、湯田中夏祭りや山ノ内どんどん等活動の場が減少してしまいましたが、「音楽として楽しむ事」「心と体の健康を維持する事」を大切に日々練習に励んで来られました。練習は月2回、日曜日と水曜日の日中、メンバーは若い方から70代の方までおられ、姿勢は背すじがピンと伸び、迫力のある演奏の中にもどこかあたたかみのある音、そして皆さんとても若々しく感じられました。

太鼓は何歳になっても始め

公民館利用団体紹介 和太鼓一連



られる所が良い所、そして上手くできた時の達成感と、なかなか上手くできなかった時の悔しさから、もっと上手くなりたいと思う向上心を持つてできる、そこがやりがいとの事、宮澤さんは近隣でも小学生などを対象にした教室も行っておられ、ぜひ今後、より沢山の地域の方達にも太鼓にふれ、楽しさを実感して欲しいそうです。興味のある方はぜひ、お気軽に穂波ふれあいセンター事務局までご連絡下さい。



南部地区の発展を

南部協議会会長 養田 功

立秋の候、南部地域の皆様におかれましては益々ご清祥の事と推察申し上げます。

日頃は南部協議会にご協力を頂き感謝申し上げます。令和5年度南部地区協議会の会長を仰せつかりました。もともとその器でもなく身の引き締まる思いであり、その重責を痛感するしだいでありま

理については、毎月温泉委員さんを中心に保守・点検整備を行って頂きます。運営資金につきましては各区より負担をいただき貴重な財産管理を行っております。

南部地区協議会の伝統を大切に、住み良い地域になるよう務めて参ります。

今後災害のないことを願い、南部地区の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。



みんなが輝く 南小学校に!

山ノ内町立南小学校校長
中村まゆみ



今年度、4月よりお世話になっていきます学校長の中村まゆみと申します。よろしくお願いいたします。

コロナ禍を経て、日常生活が徐々に戻って参りました。登校すると子ども達は学年関係なく中庭で鬼ごっこを楽しんでます。4月には満開の桜の下で友だちとブランコを楽しくんだり、朝の学級活動で美しい歌声を響かせたりする姿から、子ども達の素直さや前

向きなエネルギーを感じます。

3年ぶりに来賓をお招きして実施した運動会では、そんな子ども達のキラキラと輝く姿と元気を、地域の皆様にもお届けできたのではないかと思っています。爽やかに晴れ渡った青空の下、子ども達は最後まで諦めずに走り、学年の枠を超えて力を合わせて取り組み、自分の思いを乗せて元気いっぱい表現し楽しんでいました。

また、6月中旬のなかよし週間では、昇降口に「なかよしの星空」を用意し、星形の付箋にメッセージを書いて友だちや自分の良いところを見つけて伝え合う活動に取り組みました。互いの良さを認め合い、自分の良さにも気づいた子ども達は「みんなが輝く南小!」を目指して、毎日元気に生活しています。

さて、今年も、南小学校では地域の皆様のご協力を得て、ふるさと体験学習や地域学習に取り組みます。南小学校には、子ども達の成長に欠かせない豊かな自然や地域の特色ある学習資源(ひと・も

の・こと)がたくさんあり、私は、地域の方も学校を大切に思ってくださいる素晴らしい学校だと感じています。

すでに、各学年では、総合的な学習の時間を中心に、りんごの栽培活動、米作りや地区探検、交流活動等に取り組みんでいます。地域講師から学ぶ「南小かがやきタイム」や地域の特色を活かした「ESD教育」など、五感を使って対象に触れ、感じたり考えた語り合う体験的な学習から、子ども達は様々なことに気づき「なぜだろう」「もっと知りたい」とどんどん探究していきます。同時に、学習を通じて様々な方と繋がりを築き、そこにある課題を一緒に考えることを通して「山ノ内町っていいね」「ここは素敵なところ」「これから大切になりたい」という地域に対する誇りと愛着も育てたいと考えています。子ども達は地域の宝であり希望です。そんな素敵な子ども達を、私も皆様と一緒に育てていきたいと思えます。今後とも地域の皆様のお力添えをお願いいたします。